

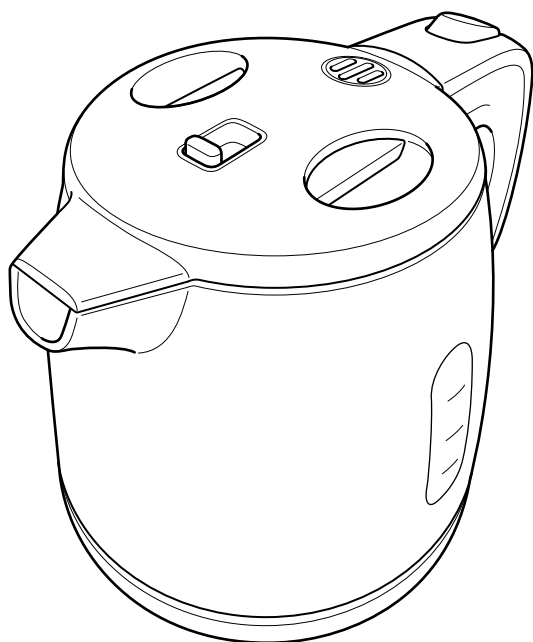
siroca

電気ケトル

SEK-208

取扱説明書

保証書つき



このたびはシロカ電気ケトル SEK-208 をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前
にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

お読みになった後は、お手元に置いて保管してお使いください。

お使いになる前に

安全上のご注意 2

仕様 3

各部のなまえ 4

はじめてお使いになる前に ... 5

使いかた

お湯を沸かす 6

お湯を注ぐ 8

ご愛用の手引き

お手入れ 9

Q & A 9

故障かなと思ったら 10

アフターサービス 11

お客様相談窓口 11

保証書 12

この製品は湯沸かし専用です。
保温機能はついていません。
この製品は家庭用です。
業務用にはお使いにならない
でください。

日本国内専用
USE ONLY IN JAPAN

※ この取扱説明書の内容は改善のため、予告なく変更することがあります。

安全上のご注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、お使いになるかたや他のかたへの危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために重要な内容を記載しています。お使いになる前によくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

●表示の説明

 警告 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	 注意 取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。
---	--

●図記号の説明

 (   ) : 禁止（してはいけない内容）を示します。	 ( ) : 強制（実行しなくてはならない内容）を示します。
---	---

警告



分解禁止

分解、修理や改造を絶対に行わない

発火・感電・けがの原因になります。
修理は、お買い上げの販売店または弊社サポートセンターにご相談ください。



禁止

子どもだけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない

やけど・感電・けがの原因になります。



水ぬれ禁止

本体の底部や電源プレートに水をつけたり、水をかけたりしない

ショート・感電の原因になります。



接触禁止

注ぎ口や蒸気口に触れたり、手や顔を近づけない

やけどの原因になります。特に乳幼児には触れさせないように注意してください。



禁止

満水目盛（max 0.8L）以上の水を入れない

お湯がふきこぼれて、やけど・感電・けがの原因になります。



禁止

上ふたを開けたまま使わない

湯沸かし中は、上ふたを確実に閉めてください。上ふたを開けたまま使うとお湯が流れ出て、やけどの原因になります。



禁止

注ぎ口や蒸気口をふきんなどでふさがない

お湯がふきこぼれて、やけどの原因になります。



禁止

本体を傾けたり、ゆすったり、上下に勢いよくふったり、上ふた（上ふた開閉レバー）を持って移動したりしない

お湯がふきこぼれて、やけど・感電・けがの原因になります。



禁止

本体を転倒させない

故障の原因になります。



禁止

給湯ロックレバーをロック状態にしても傾けたり倒したりしない

お湯がこぼれて、やけどの原因になります。



禁止

電源プレートを落としたり、衝撃を加えない

感電・故障の原因になります。



禁止

本体の底部や電源プレートの接続部（金属部）にピンなどの金属片やごみを付着させない

感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

直火（ガス台など）や電気ヒーター、電磁調理プレートなどの上に載せない

火災・熱による変色・変形・故障の原因になります。



禁止

水以外のものを入れたり、沸かしたりしない

湯沸かし以外の目的では使わないでください。
牛乳・紅茶・酒・スープなどを入れて使うと、泡立って内容物がふき出してやけどの原因になります。

また、ピンやカップ、レトルトパックなど液体以外のものを入れて使うと、故障・汚れ・焦げつきの原因になります。



禁止

氷を入れて保冷用に使わない

冷たい水や氷を入れると結露が生じ、感電・故障の原因になります。



製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・けがなどの原因になります。

＜異常・故障例＞

- ・電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している
- ・電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い
- ・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする
- ・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする

など

上記のような場合は、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または弊社サポートセンターに点検・修理を依頼してください。

◆ 電源コード・電源プラグについて ◆



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・けがの原因になります。



禁止

電源コードが傷んでいたり、コンセントの
差し込みがゆるいときは使わない
感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

電源コード・電源プラグを破損するような
ことはしない

電源コードや電源プラグを以下のような状態で使うと、
感電・ショート・火災の原因になります。
傷つける、加工する、無理に曲げる、高温部に近づける、
ねじる、引っ張る、重い物を載せる、挟み込む など



コンセントや配線器具の定格を超える使い方
や、AC100V 以外での使用はしない
たこ足配線などで定格を超えると、発熱・発火・火災・感電・
故障の原因になります。



電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因に
なります。



電源プラグの刃および刃の取りつけ面に付着
したほこりは拭き取る
ほこりが付着していると、火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持た
ずに必ず電源プラグを持って引き抜く
感電やショートによる発火の原因になります。



電源スイッチが OFF になっていることを確
認してから、電源プラグを抜き差しする
けがの原因になります。



プラグを抜く

お手入れをするときは必ず電源プラグをコン
セントから抜く
感電・けがの原因になります。

⚠ 注意

◆ 使用上の注意事項 ◆



禁止

不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使わ
ない
火災の原因になります。以下のような物の上では使わな
いください。
じゅうたん、ふとん、畳、テーブルクロス、プラスチック
の置台 など



禁止

壁や家具の近くで使わない
蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因に
なります。



禁止

ストーブやガスコンロなど熱源・火気のそ
ばで使わない
変形・故障の原因になります。



水ぬれ禁止

水のかかりやすい場所や、本体の底部がぬ
れるような場所に置いて使わない
ショート・感電・故障の原因になります。



接触禁止

使用中や使用後しばらくは高温部に直接触
れない
高温のため、やけどの原因になります。



禁止

専用の電源プレート以外は使わない
電源プレートは他の機器に転用しない
発火・故障の原因になります。



禁止

湯沸かし中は、本体を移動しない
お湯が流れ出たり、蒸気に触れたりして、やけどの原因
になります。



禁止

湯沸かし中は、お湯を注がない
お湯がふきこぼれ、やけどの原因になります。



禁止

空だきをしない
水が入っていない状態で通電すると、故障の原因になり
ます。



お手入れは冷えてから行う
高温部に触れ、やけどの原因になります。



プラグを抜く

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く
使用後は必ず電源プラグをコンセントから抜いてくださ
い。外出するときや長期間使わないときは、電源プラグ
を抜いていることを確認してください。絶縁劣化による
感電・漏電・火災の原因になります。

仕様

品名(型番)	siroca 電気ケトル (SEK-208)
定格容量	0.8L
サイズ(約)	幅 210 × 奥行 155 × 高さ 165mm (電源プレート含む)
重量(約)	0.85kg (電源プレート含む)

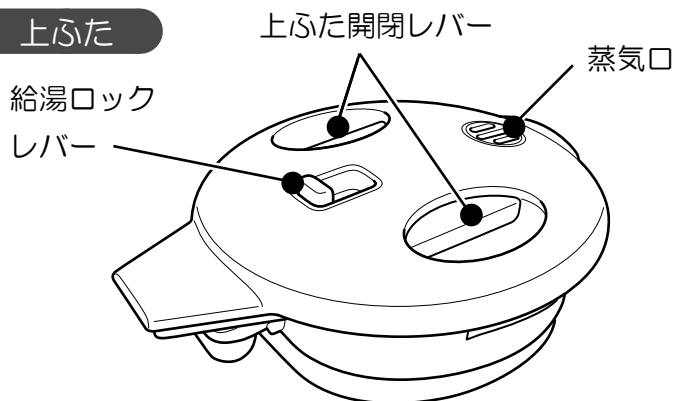
電圧	AC100V
周波数	50/60Hz
消費電力	1000W
コード長(約)	1.2m
生産国	中国



この製品は、日本国内用に設計・販売しています。日本国外では使用できません。
海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります

各部のなまえ

上ふた

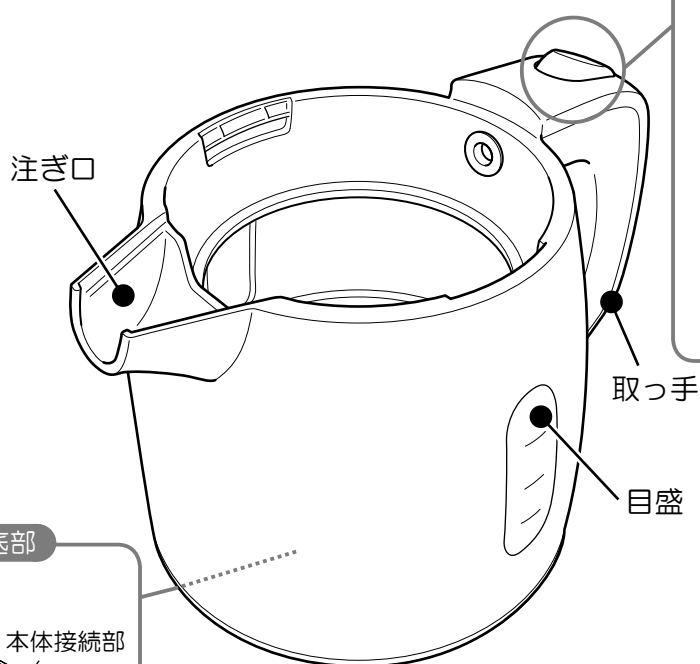


転倒時湯もれ防止機能の働き

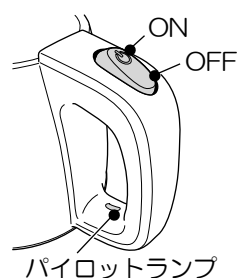
この製品には、転倒時湯もれ防止機能がついています。万一転倒したときに、上ふた内のおもりが弁となり、お湯もれをおさえる構造です。

お湯を注ぐときや、上ふたを開閉するときの“カラカラ”という音は、おもりが動く音ですので故障ではありません。

本体

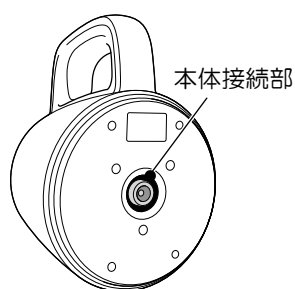


電源スイッチ・パイロットランプ

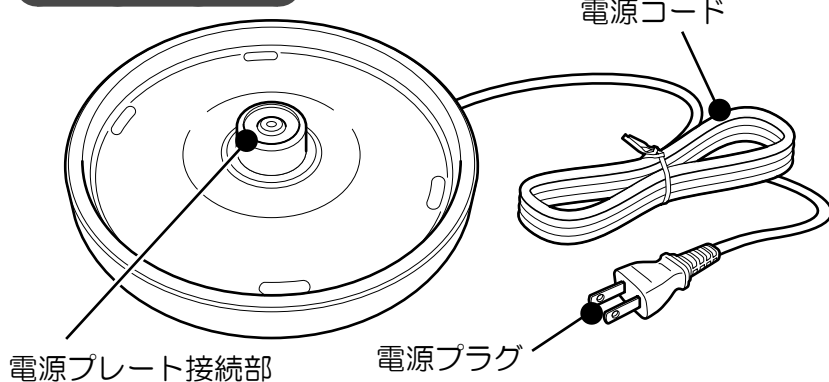


湯沸かし中に、パイロットランプが点灯します。

本体底部



電源プレート

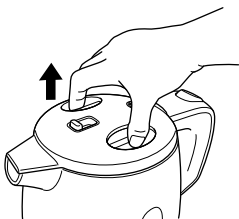


- この製品は、ケトル本体と電源プレートのセパレート式になっています。
- 電源スイッチを入れないと作動しません。
- 空だきをすると、空だき防止機能が作動して、ヒーターの加熱を一時的に停止します。

上ふたの開閉

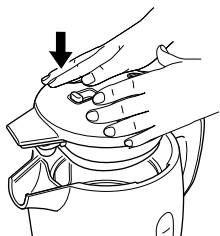
開けかた

上ふたの開閉レバーをつまみながら、上に持ち上げる



閉めかた

上ふたと本体の注ぎ口の向きを合わせて、“カチッ”と音がしてツメがはまるまでしっかり上から押す



給湯ロックレバーの使いかた

お湯を注ぐときに、レバーを“カチッ”と音がするまで取っ手側に動かすと、ロックが解除されお湯が出ます。お湯を注ぎ終わったら、レバーを注ぎ口側に動かしてロック状態に戻します。

ロック状態

レバーが注ぎ口側にある状態



解除状態

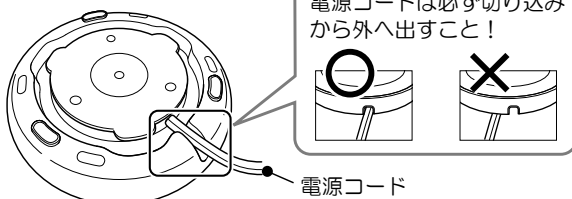
レバーが取っ手側にある状態



※ 湯沸かし中は、給湯ロックレバーを解除しないでください。注ぎ口から蒸気が出て、やけどの原因になります。

電源コードのセット

電源コードを電源プレートの切り込みから外に出して、電源プレートをセットする



はじめてお使いになる前に

この製品をはじめてお使いになる場合、またはしばらくお使いにならなかった場合は、本体内部にほこりやごみなどが付着している可能性があります。以下の手順で本体内部を洗浄してからお使いください。

1
満水目盛（max 0.8L）まで水を入れ、お湯を沸かす
⇒ お湯の沸かしかたについては、6～7ページの「お湯を沸かす」を参照してください。

2
沸騰したら、いったんお湯を捨てる



※ お湯を捨てるときは、必ず、本体の電源が OFF になっていることを確認してください。
※ お湯を捨てるときに、本体および本体接続部に手を触れないよう注意してください。湯沸かし完了直後は高温になっており、やけどの原因になります。

3
水を入れて1～2回すすぐ

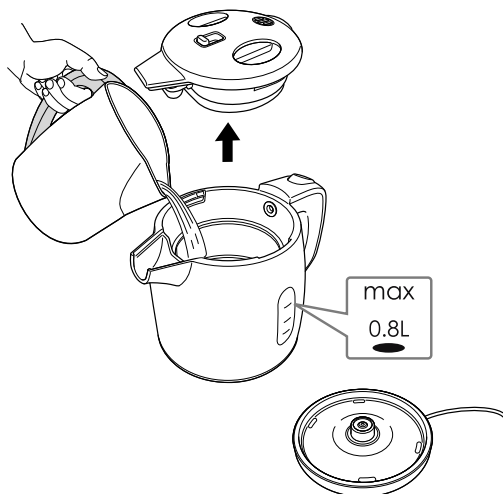
お湯を沸かす

1 本体に水を入れる

上ふたを開けて、別容器から本体に水を注ぎ入れます。



- ※ 蛇口から直接水を入れないでください。
- ※ 本体に水を入れるときは、本体外部に水がかからないように注意してください。
- ※ 電源プレートから本体を下ろした状態で水を入れてください。
- ※ 流し台などのぬれた場所に置かないでください。底面がぬれて故障の原因になります。
- ※ 満水目盛(max 0.8L) 以上の水は入れないでください。ふきこぼれの原因になります。
- ※ 空だきはしないでください。故障の原因になります。
- ※ 水以外のものを入れないでください。

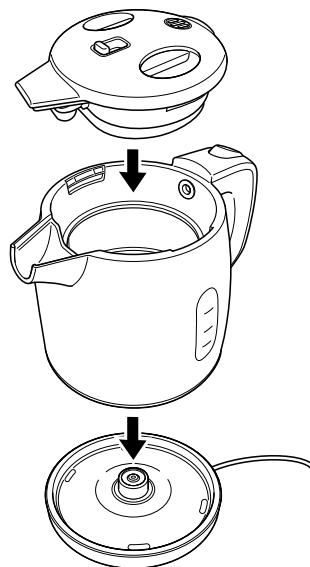


2 本体の電源が OFF になっていることを確認して、電源プレートに本体をセットする

上ふたを閉め、本体を電源プレートに正しくセットします。



- ※ 上ふたがきちんと閉まっていることを確認してください。
上ふたがきちんと閉まっていないと、お湯が沸いても電源が OFF にならないことがあります。
- ※ 電源プレートは、清潔で平らな場所に置いてください。
- ※ この製品に付属の電源プレート以外は絶対に使わないでください。



3 電源プラグをコンセントに差し込む

電源プレートの電源プラグをコンセントに差し込みます。



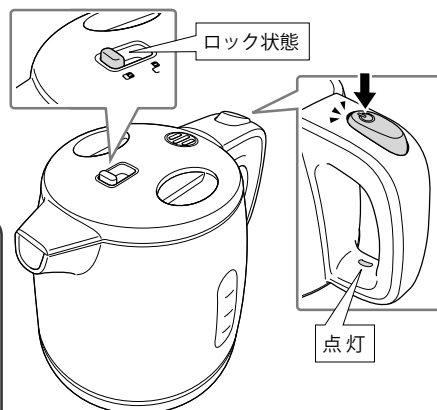
- ※ コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、AC100V 以外での使用はしないでください。
たこ足配線などで定格を超えると、発熱・発火・火災・感電・故障の原因になります。

4

給湯ロックレバーがロック状態になっていることを確認して、電源を入れる

取っ手の上部にある電源スイッチの上側(ON側)を押します。
電源が ON になり、湯沸かしが始まります。

※ 電源が ON になると、パイロットランプが点灯します。



- ※ 必ず給湯ロックレバーがロック状態なことを確認してから電源を入れてください。給湯ロックレバーが解除状態のまま湯沸かし状態にすると、沸騰しつづけてお湯がなくなり、空だき防止機能が作動する場合があります。
- ※ 湯沸かし中は、給湯ロックレバーを解除しないでください。注ぎ口から蒸気が出て、やけどの原因になります。
- ※ 湯沸かし中は、絶対に上ふたを開けたり、蒸気口に手や顔を近づけたりしないでください。やけどの原因になります。

空だき防止機能について

水が入っていない状態で空だきをすると、空だき防止機能が作動して、ヒーターの加熱を一時的に停止します。

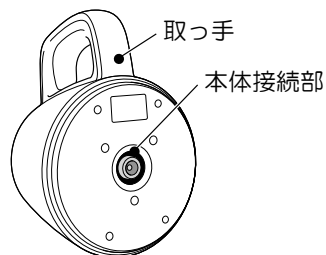
湯沸かしを中止したいときは

電源スイッチの下側を押して、電源を OFF にします。

お湯を沸かす

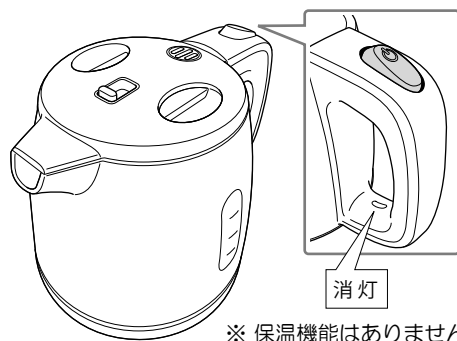


- ※ 湯沸かし中や湯沸かし完了直後は、本体および本体接続部は非常に高温になりますので、触れないようにしてください。また、取っ手も熱くなっている可能性がありますので注意してください。
- ※ やけどの原因になりますので、以下の事項を守ってください。
 - ・注ぎ口や蒸気口にふきんをかけない
 - ・パイロットランプ点灯中は上ふたを開けない
 - ・湯沸かし中は湯を注がない
 - ・湯沸かし中は本体を移動させない



湯沸かしが完了すると…

“カチン” という音とともに自動的に電源が OFF になり、パイロットランプが消灯します。



※ 保温機能はありません。

沸騰の目安時間

満水時 (0.8L)	約 5 分 30 秒
------------	------------

- ※ 水温、室温ともに 23℃ の場合の目安時間です。
- ※ 沸騰するまでの時間は、水温・室温などによって異なります。



- ※ 湯沸かし完了直後に電源スイッチを押し続けて、沸騰を無理に継続させないでください。蒸気もれてやけどの原因になります。
- ※ 湯沸かし完了後は、電源プラグをコンセントから抜いてください。特に、乳幼児のいたずらに注意してください。感電・けがの原因になります。

お湯を注ぐ

湯沸かしが完了したら、本体の電源が OFF になっていることを確認して、お湯を注ぎます。



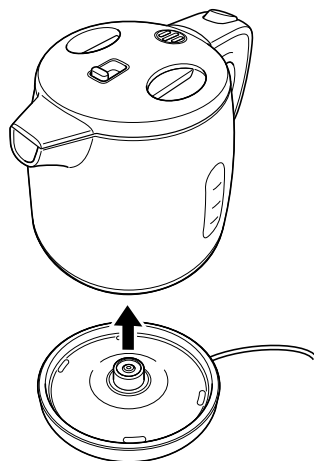
※ 湯沸かし完了直後に上ふたを開けないでください。やけどの原因になります。

※ 湯沸かし中や湯沸かし完了直後は、本体および本体接続部は非常に高温になりますので、触れないようにしてください。また、取っ手も熱くなっている可能性がありますので注意してください。

1

本体の電源が OFF になっていることを確認して、電源プレートから本体をはずす

取っ手を持って本体を持ち上げ、電源プレートからはずします。



2

給湯ロックレバーを取っ手側に動かしてお湯を注ぐ

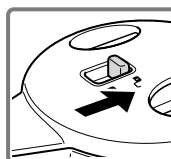
本体を傾けて、カップなどにお湯を注ぎます。



※ 注ぐときは、本体および本体接続部に手を触れないでください。高温になっており、やけどの原因になります。

※ 一気に深く傾けて注がないでください。お湯がこぼれ、やけどの原因になります。

※ 余ったお湯はすべて捨てて、本体内部にお湯を残さないようにしてください。本体内部の変色やにおいの原因になります。



“カチッ”と音がするまで取っ手側に動かす



3

給湯ロックレバーを注ぎ口側に動かしてロック状態にして、本体を電源プレートに戻す

- 使用後しばらくすると、“カチン”と音がすることがありますが、これは熱せられたプラスチックや金属部分が冷めるときに発生する音ですので、製品に問題はありません。
- この製品は蒸気を感じて電源が切れるしくみになっています。蒸気が取っ手の下から水滴となって垂れることがありますが、故障ではありません。

お手入れ



- ※ お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- ※ 本体が十分に冷めてからお手入れしてください。やけどの原因になります。
- ※ 研磨剤入り洗剤・磨き粉・たわし・ナイロンや金属製のたわしは使わないでください。表面を傷つける原因になります。
- ※ 台所用中性洗剤以外の洗剤、シンナー・ベンジンは使わないでください。表面を傷つける原因になります。
- ※ 食器洗い乾燥機・食器乾燥機は使わないでください。

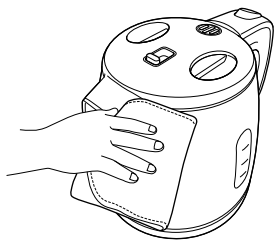
上ふた・本体外部・電源プレート



直接水をかけたり、丸洗いをしたりしないでください。

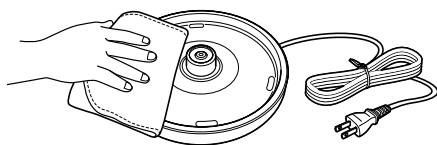
上ふた・本体外部・電源プレートのプラスチック部分

- やわらかいふきんで拭きます。
- 汚れがひどいときは、固く絞ったぬれふきんに中性洗剤を含ませて拭き取ってください。



本体接続部・電源プレート接続部

- 乾いたやわらかいふきんで拭きます。



本体内部

お使いになるうちに、水に含まれているミネラル成分（カルシウム・マグネシウム・鉄分など）が本体内部に付着します。

- 虹色・黒色・乳白色などの変色
- 赤さび状の斑点
- 白い膜状の浮遊物

これは水アカといわれるもので衛生上問題はありませんが、汚れが目立ってきたら、クエン酸洗浄を行って汚れを取り除いてください。

※ ミネラルウォーターやアルカリイオン水などミネラル成分を多く含む水をお使いになると、水アカが付着しやすくなりますので、こまめにクエン酸洗浄を行ってください。

通常のお手入れ

- 水でよくすすぎます。その後、自然乾燥でよく乾かしてください。

クエン酸洗浄（汚れがひどいとき）

- ① 水を満水目盛(max 0.8L)まで入れ、クエン酸(30g程度)を入れてかき混ぜます。
- ② 上ふたを閉め、給湯ロックレバーがロック状態になっていることを確認して、電源スイッチをONにして沸騰させます。その後、約2時間放置します。
- ③ お湯を捨て、水でよくすすぎます。汚れが残っているときは、やわらかいスポンジでこすり落とします。
- ④ クエン酸のにおいが気になるときは、水を満水目盛(max 0.8L)まで入れて再度沸騰させ、お湯を捨て、水でよくすすぎます。

Q&A

質問 (Q)	回答 (A)
水以外のものを入れてもいいですか？	水以外のものは入れないでください。内容物がふき出してやけどや故障の原因になります。
お湯は毎日入れ替える必要がありますか？	使い終わったら残り湯を捨てて、新しい水に入れ替えてください。お湯を入れたまま放置すると、水アカが付着する原因になります。
保温はできますか？	この製品には保温機能はありません。

故障かなと思ったら

修理を依頼する前に、ご確認ください。

こんなとき	ご確認くださいこと	直しかた
作動しない。 沸騰前に止まってしまう。	電源プラグが抜けていませんか。	電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
	本体が電源プレートに正しくセットされていますか。	本体を電源プレートの上に正しくセットしてください。
	電源スイッチが OFF（下側が押されている状態）になっていませんか。	電源スイッチを ON（上側が押されている状態）にしてください。
	本体接続部および電源プレート接続部に金属片やごみが付着していませんか。	いったん電源スイッチを OFF にして、電源プラグをコンセントから抜き、本体接続部や電源プレート接続部に付着している金属片やごみを取り除いてください。
	水が入っていない状態で電源スイッチを ON にしていませんか。	水が入っていない状態で空だきをすると、空だき防止機能が作動して、ヒーターの加熱を一時的に停止します。いったん本体を電源プレートからはずし、本体の熱を十分に冷ましてから水を入れて、お湯を沸かしてください。
沸騰が止まらない。	上ふたがきちんと閉まっていますか。	上ふたは“カチッ”と音がするまでまっすぐに押し込んで、すれないようにきちんと閉めてください。
	給湯ロックレバーを解除状態にしていませんか。	給湯ロックレバーが解除状態になっていると、お湯が沸いても電源が OFF にならない場合があります。
注ぎ口や蒸気口からお湯がふき出る。	満水目盛（max 0.8L）以上の水を入れていませんか。	水は満水目盛（max 0.8L）以下にしてください。
湯沸かし中の音がいつもより大きい。	本体内部に水アカなどが付着して汚れていませんか。	水アカなどの汚れがひどくなると、湯沸かし中の音が大きくなります。クエン酸洗浄を行ってください。
お湯に白い膜状のものが浮遊している。	- ミネラルウォーターやアルカリイオン水をお使いになっていませんか。 - お手入れなしで長期間お使いになっていませんか。	水に含まれるカルシウムや鉄分などのミネラル成分によるもので、本体内部の腐食や異常によるものではありません。ただし、ミネラルウォーターやアルカリイオン水などミネラル成分が多い水をお使いになると、水アカが付着しやすくなります。汚れがひどい場合は、クエン酸洗浄を行ってください。
本体内部に赤さび状の斑点や虹色などの変色がある。		

こんなとき	理 由
沸騰してもすぐに電源が切れない。	沸騰してから自動的に電源が切れるまでに 20 ～ 30 秒程度時間がかかる仕様になっているため、故障ではありません。
お湯を沸かすとプラスチック臭がする。	使い始めのうちは、本体のプラスチック部分が熱で温められることにより、プラスチック特有のにおいがすることがあります。お使いになるうちににおいは少なくなります。気になる場合は 1 ～ 2 回お湯で洗浄してからお使いください。
取っ手の下から水滴が垂れる。	この製品は蒸気を感じて電源が切れるしくみになっています。蒸気が取っ手の下から水滴となって垂れることがありますが、故障ではありません。
注ぐときや、上ふたを開閉するときに“カラカラ”と音がする。	万一転倒したときに、お湯が流出するのをおさえるためのおもりが動く音です。故障ではありません。

長年ご使用の電気ケトルの点検を！

※ 定期的に「安全上のご注意」や「使いかた」を確認してお使いください。
 誤った使いかたや長年のご使用による熱・湿気・ほこりなどの影響により、部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。
 ※ 電源プラグやコンセントにたまっているほこりは取り除いてください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

- ・ シロカ株式会社（以下「弊社」）は、お客様の個人情報をお客様からの対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
- ・ 次の場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を提供することはありません。
 - （a）修理やその確認 業務を委託する場合
 - （b）法令の定める規定に基づく場合

アフターサービス

保証書（裏表紙）

裏表紙に添付しています。お買い上げ日と販売店名の記入をご確認いただき、販売店からお受け取りください。保証書はよくお読みになり、大切に保管してください。

修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をご確認いただき、故障が疑われる場合には販売店、またはサポートセンターにお問い合わせください。

- 保証期間中（お買い上げ日から1年未満）の修理
保証書の規定により、無料で修理いたします。商品に保証書を添えてお買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。
- 保証期間が過ぎている（お買い上げ日から1年以上）修理
修理によりお使いになれる製品は、お客様のご要望により有料で修理いたします。お買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。

保証期間

お買い上げ日から1年間となります。

補修料金のしくみ

補修料金は技術料（故障した商品の修理および部品交換などにかかる作業料金）と部品代（修理に使用した部品の代金）などで構成されています。

補修用性能部品の最低保有期間

この電気ケトルの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後5年です。
その商品の機能を維持するために必要な部品を性能部品といいます。

補修部品について

補修部品は部品共通化のため、一部仕様や外観色などが変更となる場合があります。
お客様ご自身での修理は大変危険です。絶対に分解したり手を加えたりしないでください。

お客様相談窓口

- 修理、使いかた、お手入れなどに関するご相談・ご依頼は、下記へご連絡ください。

〈シロカサポートセンター〉 電話： ナビダイヤル  0570-001-469
※上記番号がご利用いただけない場合 03-3234-8800
受付時間：10時～17時（土・日・祝祭日、弊社指定休業日を除く）
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2丁目4番地 東京建物神保町ビル5階
メールでのお問い合わせ：ホームページアドレス <https://siroca.co.jp/> ※「お客様サポート」のページからお入りください。

- 消耗部品・別売品は、シロカサポートストアからもご注文いただけます。

〈シロカサポートストア〉 <http://siroca.jp/> ※商品により、お取り扱いがない部品がございます。
サポートセンターまでお問い合わせください。

サポートセンターからのお願い

- ・ 通話中の場合、しばらく経ってからおかけ直してください。
- ・ 時間帯によっては電話が混み合い、つながりにくい場合がございます。
- ・ サポートセンターの電話番号、住所は予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

sirocaの最新情報はこちらでチェック！

 siroca公式
Facebook(フェイスブック)
<http://www.facebook.com/siroca.jp>

 チームsirocaのブログ
<http://ameblo.jp/siroca/>

 sirocaサポートストア
<http://siroca.jp/>

保証書

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書は大切に保管してください。
お買い上げ日から保証期間中に故障が発生した場合は、本書と製品を併せた状態で、お買い上げ
いただいた販売店、もしくは弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

ご購入日： 年 月 日

型番	SEK-208		保証期間	シリアル NO.
			お買い上げ日より 本体 1 年間	
お客様	お名前	ふりがな		
	ご住所	□□□-□□□□ TEL — —		
販売店	店名・住所・電話	※ 購入日を証明するレシートまたは送り状などを必ず添付してください。 証明がない場合、保証対象にならない場合があります。		

お問い合わせ シロカサポートセンター 電話：ナビダイヤル  0570-001-469
※上記番号がご利用いただけない場合 03-3234-8800
受付時間 10 時～ 17 時（土・日・祝祭日、弊社指定休業日を除く）
ホームページ <https://siroca.co.jp/> シロカ株式会社

この保証書は、本書記載内容で無償修理をおこなうことをお約束するものです。
お買い上げの日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベル、その他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき当社が無償修理いたしますので、商品と本保証書をご用意のうえ、お買い上げいただいた販売店、もしくはサポートセンターまでご依頼ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有償修理となります。
 - 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下、引っ越し、塩害、輸送などによる故障または損傷。
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変ならびに公害や異常電圧、その他の外部要因による故障または損傷。
 - 車両、船舶への搭載や、極端な高温、低温、多湿、埃の多い場所などで使用された場合の故障または損傷。
 - 一般家庭以外（例えば業務用など）で使用された場合の故障または損傷。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本機のご購入を証明するレシート等の証明書が無く、本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名が確認できない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 樹脂加工やメッキの摩耗や打痕、プラスチック部の損傷。（かすり傷、へこみなどを含みます）
 - 高温多湿の場所など保存上の不備、経年劣化、自然消耗による瑕疵の場合。
 - 腐食による故障、及び損傷
 - 故障の原因が本製品以外（電源など）にあって、それを点検、修理した場合。
 - フィルター、バッテリーなどの消耗品の場合。
 - 日本国外で使用された場合。
- お買い上げ店などへご持参いただく際の交通費、サポートセンターへご送付いただく際の送料、諸掛りはお客様のご負担となります。
- 故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合があります。
- 修理に際して再生部品、代替部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理、処分させていただきます。
- 本書に基づく無償修理（製品交換を含みます）後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されます。
- 故障によりお買い上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。
- 本製品のご使用や、本製品の故障に起因する付随的損害については、弊社では一切の責任を負いかねます。
※ 本製品でのご使用により生じたその他の機器損害に対し、弊社は一切の責任を負いかねます。
※ 本製品でのご使用、または使用不能から生じる付随的な損害に対し、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
従って、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。